

のいずれかまたは一部科目について、受験の免除措置の有無とその内容について記入してください。(指定基準 2 (6) 三・四参照)

また、一定の教育訓練受講者に対して免除措置を講じている場合、当該教育訓練による知識またはスキルの習得度の確認方法について具体的に記入してください。(指定基準 2 (6) 四参照)

- ③ 更新規程：合格者に対する一定の期間後の更新制度の有無、その頻度、更新条件・内容等があればその内容について記入してください。

2 必要な能力を習得するための教育訓練として提出した講座について

受験資格要件として提出した教育訓練の全ての講座について、④講座実施機関名、⑤講座名について記入してください。欄が足りない場合は、適宜追加してください。

- ⑥ 通信／在宅(h)：通信／在宅時間には、自宅で行う課題学習、ワークシート記入等の時間も含めて記入してください。

- ⑩ 通信／在宅学習の習得度の確認方法：通信／在宅学習を実施する場合の、習得度の確認方法(課題の設定や採点基準等)を具体的に記入してください。

● 様式第 2－3 号(受験資格となる養成講座の訓練時間一覧)

様式第 2－2 号の 2 に記入した講座について、その訓練時間の内訳を指定基準別表 2 の分野ごとに記入してください。欄が足りない場合は、適宜追加してください。

● 様式第 2－4 号(能力評価試験問題作成基準に関する事項)

多肢選択式・記述式等の欄には、多肢選択問題のほか、単語記述問題等、ある程度機械的な採点が可能な問題を含みます。

1 学科試験について

- ⑤ 合否基準：いずれか特定の分野における理解度・習得度が著しく低い場合のいわゆる足切設定についても記入してください。(指定基準 2 (5) 二参照)

2 実技試験について

- ⑥ 試験内容及び所要時間：試験の実施内容と実施内容ごとの所要時間を記入してください。
⑦ 合計試験時間：⑥で記入した所要時間の合計を記入してください。
⑧ 審査担当者の人数：受験者 1 人を審査する担当者の人数を記入してください。

4 作問手順

いつ、誰が、どのように素案を作成するか、推敲・全体調整を進めるか等、試験問題の詳しい作成手順について記入してください。

● 様式第 3－1 号(「審査等に当たる者」の名簿)

- ② 所属：「社内」にはグループ会社所属者も含み記入してください。
③ 担当業務：「多肢選択式・記述式等」には、機械的な採点のみを担う者は含めないこととして記入してください。
④ 学識者／実務家：「学識者に近い」は、大学の教授・准教授級の者、論文の執筆歴等がある者、またはそれらの条件に準ずる者である場合に○をつけてください。
⑤ 試験担当区分：指定基準別表 1 における能力基準項目において、担当する分野に○をつけてください。
⑥ 専門領域：指定基準の 1 (3) の解説に記載されている各専門分野において、該当する番号の数字を記入してください。

● 様式第 3－2 号(「審査等に当たる者」の経歴書)

- ⑦ 専門分野、⑧ 資格・所属学会等、⑩ 主な実績：当欄については、様式第 3－1 号⑥で記入した専門領域分野を中心に記入してください。実技試験の審査者については、カウンセリング経験年数を必ず記入してください。
⑪ 備考欄：カウンセリング/キャリア・コンサルティングの経験について客観的に確認で

きるよう、カウンセリング/キャリア・コンサルティングの場所、内容等を記入してください。

● 様式第3-3号（「倫理委員会」委員及び「監査に当たる者」の名簿、監査手順）

1 「倫理委員会」委員の名簿 / 2 「監査に当たる者」の名簿

②・⑥ 所属：「社内」にはグループ会社所属者も含めて記入してください。

③・⑦ 最近3年間における経験：指定を受けようとする年度を含め、最近3年間において、「倫理委員」・「監査に当たる者」・「審査に当たる者」の実績がある場合に○をつけてください。

● 様式第3-4号（「倫理委員会」委員の経歴書）

⑦ 専門分野、⑧ 資格・所属学会等、⑩ 主な実績：当欄については、第一の専門分野の他に、キャリア・コンサルティング及び近接する領域について該当するものがあれば必ず記入してください。

● 様式第3-5号（「監査に当たる者」の経歴書）

⑦ 専門分野、⑧ 資格・所属学会等、⑩ 主な実績：当欄については、第一の専門分野の他に、キャリア・コンサルティング及び近接する領域について該当するものがあれば必ず記入してください。

● 様式第3-6号（「能力評価試験事務に当たる者」の名簿）

② 専任／兼任：業務の90%以上が能力評価試験事務関連の場合専任、90%未満の場合は兼任職員と記入してください。

● 様式第4号（能力基準項目と能力評価試験問題（案）対応表）

能力評価試験問題（案）の問番号を最左欄に記入し、指定基準別表1に対応する基準項目の欄に○をつけてください。

● 様式第5号（能力評価試験等実績概要）

① 試験が1次と2次にわかれ、二月にまたがって試験を実施する場合は最初の月を実施時期として記載してください。